

実 績 報 告 書

1 事業者名	DA/LEDA
2 事業名	まもりうたをつくろう！
3 実施期間	令和6年5月1日～令和6年9月1日
4 実施場所等	荻窪地域区民センター 荻窪2-34-20 井草地域区民センター 下井草5-7-22 八区民集会所 井草1-3-2 座・高円寺2 高円寺北2-1-2
5 対象年齢・参加人数	参加人数16人（小4：8人、小5：5人、小6：3人） 募集人数20人 申込人数19人（3名がキャンセル）
6 参加費	有料（800円）
7 内容	全5課程(Step)の取り組み <u>Step1【事前説明会】7月15日(月・祝)11:00～12:00 参加者とその保護者32名</u> 荻窪地域区民センター 講師4名 記録1名 司会1名 スタッフ4名 撮影1名 〈内容〉 ① 自己紹介とプログラムの全体像の説明 ② 著作権・肖像権についての許諾 ③ 成果物の紹介 昨年度事業参加者 ④ 参加費の徴収 ⑤ 歌声チャレンジによるグループ分け ⑥ 質疑応答 <u>Step2.【作詞】7月15日(月・祝)13:00～15:00 参加児童16名</u> 荻窪地域区民センター 講師4名/記録1名/司会1名/スタッフ5名/撮影1名 〈内容〉 ① レクチャー まもりうたの構造についての実演とお話し。ここで作り上げる曲についてのイメージと、条件(縛り)を定義する。これによって作曲が容易になる。 ② 作詞＜言葉集め＞ マインドマップを使用して無意識から直観的に言葉を収集する。 ③ 作詞＜言葉紡ぎ＞ 8文字の器を使用して言葉を並べ替えて文章にしていく。 ④ 成果物：歌詞 <u>Step3【作曲】7月15日(月・祝)15:00～17:00</u> 荻窪地域区民センター 講師4名/浄書1名/スタッフ4名/撮影1名

	〈内容〉採譜：1人30分（個人対応）／浄書：30分（スタッフ対応） ① レクチャー 言葉を音に変換する方法についての実演とお話し。 ② 作曲＜音作り＞30分 指導者が子どもとマンツーマンで作った詞を基に、楽音にしていく。 この段階では手書き楽譜が完成する。子どもと確認する。 ③ 成果物：浄書楽譜作成30分 書きあがった手書き譜を楽譜作成ソフトに入力し、印刷楽譜に出力する。 この段階で、児童、指導者、浄書者で、楽譜についての細かい確認作業をしながら楽譜を完成させる。 Step4. 【歌唱指導】Aグループ、Bグループ Cグループ Dグループ 5名ずつ 4日間 A 8月17日(土)14:00～18:00 B 8月18日(日)14:00～18:00 C 8月24日(土)14:00～18:00 D 8月25日(日)14:00～18:00 (この内の予約された30分) 井草地域区民センター音楽室 八成区民集会所 講師 2名/スタッフ 1名 〈内容〉個別対応 ① 印刷楽譜を見て、自分で歌ってみる。この過程での修正可能。 ② 声楽レッスンは「声」を出すこと(表現への積極的な方向性)、そして「音」にイメージを持つこと(表現の)を中心に行われる。本人らしさが出ていれば上手下手には固執しない。 ③ 声楽レッスンの後でピアノ伴奏で歌う。(希望者は撮影可) Step5. 【発表】【報告会】【録音録画】 9月1日(日)16:00 ゲネ・プロ 14時～ 座・高円寺2 講師4名/記録1名/司会1名/スタッフ8名/参加者児童16名/保護者32名 〈内容〉 ① プログラム全体の映像記録発表 ② 作品(楽譜)紹介と歌唱による成果発表 ※楽器によるアンサンブル伴奏 ③ 修了証授与 ④ 今後の「こもりうた」プロジェクトについてのご案内(参加者フォロー) ⑤ 「みまもりうた」(子どもたちへ「いつまでも見守っているからね」というメッセージを込めて)の演奏 ⑥ 代表挨拶 ● 小学校長・関係者へお礼のお手紙送付(10月5日)スタッフ1名 ● スタッフ反省会(9月2日/10月1日) ● 報告書の作成・印刷・小学校長への送付(3月12日) ● 報告書の作成(3月12日)
8 効果	●今回は、参加しやすくするためと経費を削減するため、5日間の日程を3日間に縮小した。とはいえ初日に3回分の課程(step1～step3)を終えるため、準備はかなり大変だった。その一方、参加したスタッフには肝心の課程を全部見てもらうことができ、イベントとしての一貫した趣旨とシステム、そして参加した子どもたちの個性を知ってもらうことができ、よかった。Step4やStep5に参加するスタッフは、この1日での体験により、より子どもたちと親密感を感じることができ、子どもたちのよりよいパフォーマンスにつながった。 ●事業終了後、「たのしかった」「またやりたい」「またぜひやってください」「もっとつくりたい」「想像以上に本格的だった」「すばらしい企画」「次回も

参加したい」と次回に期待する声が多く、当プロジェクトの成果が実感された。

●今回も全体的に幼さの残る４年生の参加が多かったが、最初は恥ずかしそうにしていたお子さんも次第に生き生きと表現するようになった。

●こだわりが強く、自分のイメージしていたものと違っていると感じ、途中でリタイアしそうになったＡさんとはよく話し合い、最後には納得のいく作品となり、見事な発表に至った。Ａさんについては祖母から、そのお子さんが小さいころ大病されて、何かを成し遂げることにについて消極的なところがあり、親もあまり無理強いをできないでいたが、ここまで子どもが成長できて感激した、と感謝のお言葉を頂いた。

【Ａさんの祖母がＡさんの発表をご覧になってくださったメール】

Ａの祖母です。公演を拝見し、感激しながら帰途に着きました。ここまで成長してくれた事も、皆様のような素敵な企画運営に関われた、彼への大きな贈り物です。主人共、多きな素晴らしい体験をさせて頂き、感謝でいっぱいです。Ａ、出生時、心臓と肺の管が入れ替わってついていて、７時間に及ぶ手術から、生還した子なので、余計感動が深いのかも知れませんが、チラシの内容から、本日の公演内容が良く理解出来なかったのですが、終演後、凄い事だったねと話して帰りました。たった４日間で、あそこまで、皆んなが、しっかり歌えてて、皆さまのご努力の成果が、出て居ましね！本当にありがとうございました。感謝をお伝えしたくて、メールしてしまいました。

●「とにかく発表したくない。ホールにも行きたくないし、歌いたくない。目立ちたくない。お客さんはもちろん、スタッフに聞かれるのも嫌。」という場面緊張症のＢさんとは、何度も電話やzoomで話し合い、Ｂさんの「できることとできないこと」を整理して、「何が」嫌なのかをふたりで探りながら、Ｂさんの心と向かい合った。最終的には、「作品」の価値と、それにきちんと向かい合うことの大切さを納得され、ホールまで来て、舞台に立って、スタッフの聞く中で、リハーサルの時間に見事に発表することができた。

●今年も当日のリハーサルで緊張のあまり泣き出してしまうお子さんがいたが、こちらも、講師のサポートにより、見事に発表され、保護者も講師も涙ぐんで見守った。

●変声期で発声に苦労していた男の子さんもいたが、そのお子さんなりに立派にやり遂げて、保護者も大変に嬉しそうにされていた。

●来場された方から、「子どもたちが生き生きと楽しく発表されたのが印象的でした」「とても良かったです」「毎年楽しみにしています」「素晴らしい企画」等の感想を頂いた。

●保護者から寄せられたメッセージ

▶子どもたち一人一人にプロの皆さんが向かい合ってくくださる姿に感動しました。現２年生の次男も４年生になったらぜひ参加したいそうです。素晴らしいチャンスをありがとうございました！

▶子どもにとって非常に良い経験になりました。ありがとうございます。

▶今年は全３回と短い交流でしたがとても楽しく参加できました。中学生の部などあったらより本格的な取り組みができるかと思います。中学生の部を希望します！

▶息子らしい曲、発表ができたと思います。プロの生演奏で全面的にサポートして頂ける贅沢な企画でした。ありがとうございます。

▶娘は６年なのでラストですが息子がやる気が出たら挑戦させてみたいです。

	▶立派に発表できたこと、ボイストレーニングを経験したこと、自分のお歌ができたこと、どれも素晴らしい体験でした。先生方、事務局の皆様、ありがとうございました。 ▶2年連続で参加させていただき、ありがとうございました。2年目なので、昨年より心に余裕をもって、「楽しい」という気持ちメインで取り組むことができたと思います。プロの先生にご指導いただく貴重な体験ができてよかったです。心より感謝申し上げます。 ▶なかなか音楽に接する機会をあげられなかった子供にこのような機会をいただき感謝しております。ありがとうございました。 ▶貴重な機会をありがとうございました。 ●このほかにも喜びの直接のお声掛けをたくさん頂いた。
--	--

収 支 決 算 書

Ⅰ 収入の部

項目	内容	金額
1 助成金	次世代育成基金活用事業助成金	1,000,000
2 その他収入	参加費 @800×16名 団体負担	12,800 225,407
収入合計		1,238,207

Ⅱ 支出の部

項目	内容	金額		
		単価	数量	計
① 助成対象経費		合計		1,127,976
(1) 旅費		小計		30,265
	①スタッフ交通費 11名分	30,265	1	30,265
(2) 謝礼		小計		745,755
	①音楽家講師謝礼（4人分）	251,200	1	251,200
	②SE謝礼（1人分）	21,650	1	21,650
	③運営謝礼（8人分）	134,475	1	134,475
	④撮影謝礼（1人分）	88,000	1	88,000
	⑤事業紹介動画作成謝礼（1人分）	88,000	1	88,000
	⑥講師謝礼（コンサルタント）（1人分）	7,150	1	7,150
	⑦音響謝礼	155,280	1	155,280
(3) 印刷費		小計		100,421
	①参加者募集ポスター 200部 公立小学校41校. 私立小学校2校. 児童館40. に2部ずつ 図書館13. 地域区民センター6. に1部ずつ配布 予備15	4,700	1	4,700
	②参加者募集チラシ 1500+3000部	16,210	1	16,210
	③ポスター・チラシデザイン費	16,500	1	16,500
	④まもりうたをつくろう！ Step5プログラム200部	3,310	1	3,310
	⑤報告書(デザイン、編集含)一式 200部	55,371	1	55,371
	⑥作成用紙	4,330	1	4,330
(4) 物品購入費		小計		620
	①コピー代 62枚	10	62	620

(5) 役務費			小計	33,277
	①学校へのチラシ送料 16件	9,400	1	9,400
	②行事保険(6日間 延べ159名)	5,247	1	5,247
	③@430×16通 学校長へ報告書送付	430	16	6,880
	④楽器・備品搬入のための運搬費	4,020	1	4,020
	⑤振込手数料	7,730	1	7,730
(6) 使用料及び賃借料			小計	135,550
	①会場使用料	76,250	1	76,250
	②技術立会料・附帯設備使用料	35,100	1	35,100
	③ピアノ調律代	24,200	1	24,200
(7) その他			小計	82,088
	①お弁当代 (7/15. 9/1)	82,088	1	82,088
② 助成対象外経費 (その他の経費)			合計	110,231
	① 記念品 缶バッジ	14,581	1	14,581
	② ヘアメイク	24,000	1	24,000
	③ まもりうた解説書デザイン料・印刷代	65,980	1	65,980
	④ 振込手数料 (助成対象外経費分)	1,640	1	1,640
	⑤ 成果物 郵送料 16件	4,030	1	4,030
支出合計 (総事業経費①+②)				1,238,207